

# 長崎版COREハイスクール・ネットワーク構想

## 目的

「自己肯定感を高め、社会の変化に主体的に関わるための資質・能力を育み、一人一人の可能性を伸ばす」ことを重点目標に掲げ、確かな学力の育成に取り組む。また、協働的な学びや深い学びを推進するため、遠隔授業を活用して地域や他校の生徒と協働し、課題解決能力を高める。加えて生徒の興味・関心や多様なニーズに応じた科目選択を可能にし、幅広い進路選択を実現する中で、将来様々な分野でふるさとやわが国に貢献できる人材の育成につなげていきたい。

## 現状

①長崎県内の中山間地域や離島等に立地する小規模高等学校においては、地域唯一の高等学校として多様な進路希望に応じた教育支援を行うことが必要であるが、教職員定数が限定的であり、生徒のニーズに応じた多様な科目開設や習熟度別指導が困難である。

②教室内の人数が少なく、学びの深化を図るための多様な意見や考え方に触れる機会が少ない。

### 1. 遠隔授業に関する取組の概要

#### ・令和3年度から令和4年度にかけて（試行）

先進校から指定校3校への遠隔授業  
●主に壱岐高校による日本史等の遠隔授業を実施する

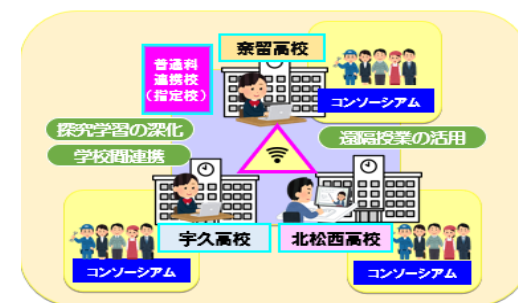
#### 指定校3校の遠隔授業（相互配信の試行）

●宇久高校、奈留高校、北松西高校が、歴史総合と地理総合の授業を相互配信する

#### ・令和5年度以降

指定校3校による相互遠隔授業

●各指定校が「地理歴史」の科目をそれぞれ担当し、他の2校に配信する。



### 2. 地元自治体等の関係機関と連携・協働する体制の構築に関する取組の概要

指定校3校は地元関係機関とコンソーシアム（共同研究体）を形成する。コンソーシアムは、各高校が取り組む「探究活動」において多様な視点からのアドバイスを行い、その地域の課題解決について様々な形で関わることで、その地域を担う生徒に求められる資質能力の育成に寄与する。

各高校の課題研究の手法や内容を学校間で共有したり、それぞれの中間報告会や成果報告会等を、遠隔システムを用いて共有するなど、探究活動等における学校を超えた協働的な学びの可能性を探る。

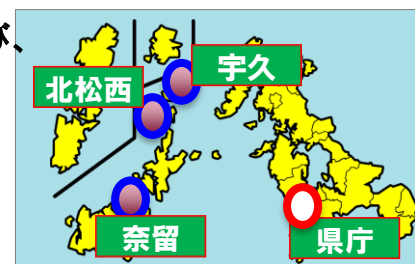
●コンソーシアム構成例：小・中学校、行政センター、町役場、観光協会、NPO法人など

### 3. ネットワークを構成する学校

長崎県本土の西方海上に浮かぶ五島列島および壱岐島にある高等学校を結び、長崎県版COREハイスクールネットワークである Remote Islands Learning Network (RIL Net) を構築する。

先進校 ●長崎県立壱岐高等学校

指定校 ●長崎県立宇久高等学校、長崎県立奈留高等学校、長崎県立北松西高等学校



# 長崎版COREハイスクール・ネットワーク構想

## 育成を目指す資質・能力

- 高い自己肯定感をもち、社会の変化に主体的に関わることができる力
- グローバル化や技術革新の進展など、変化の激しい社会に対応する力
- 主体的な学びや他校の生徒と協働を通じて、課題をよりよく解決することができる力
- ふるさとに愛着をもち、将来さまざまな分野でふるさとやわが国に貢献できる力

## 主なアウトプット(活動目標)

令和2年度実績および令和3年度から5年度の見込みは以下のとおりである。

	R2	R3	R4	R5
遠隔授業実施科目数	0	1	1	3
コンソーシアム構築 学校数	1	1	2	3
遠隔授業実施回数	0	8	30	210
コンソーシアム 活動回数	1	2	3	4

## 主なアウトカム(成果目標)

	R2	R3	R4	R5
生徒の学力向上*1	—	2.5	2.8	3.0
地域課題の解決等探究的な 学びに関する科目数	4	4	5	6
免許外教科担任制度の 活用件数	1	2	1	0
「非認知能力」の向上*2	—	2.5	2.8	3.0
地元貢献したいと思う 生徒の割合(%)	—	70	75	80

## 委託期間終了後の見通し

### (1) 各高校のコンソーシアムの継続・発展

本事業で得られた活動や成果が持続・発展できるように、関係機関の相乗りや、民間団体、NPO法人、企業等との連携を常に模索するなどして、各高校のコンソーシアムを持続可能なものにする。

### (2) 県内の複数のネットワークの構築

遠隔授業等を活用した複数のネットワークを県内高等学校で構成し、学校や学科の枠を越えた協働による各教科の学習や探究活動等の充実を図る。

### (3) 「遠隔教育サミットin長崎」の継続・発展

これまで長崎県教委主催の「遠隔教育サミット」を5回開催し、県内外に向け遠隔教育に関する取組の発信や普及を行ってきた。事業終了後も、このサミットを継続させる意義は大きいと考える。

\*1 ICTの効果的な活用等による思考力・判断力などの伸び。最高点4

\*2 特に「学習意欲・協調性・自己肯定感・探究心・メタ認知」等について。最高点4